



北光だより

甲府市立北新小学校
令和5年7月20日
No. 4
校長 雨宮 秀樹

社会科見学

3年生が、社会科の学習でオギノ朝日店の見学に出かけました。「働く人と私たちの暮らし」という大きなまとまりの中から、「お店で働く人」について学習する時間です。事前に、子どもたちは「お家の人々がどんな店で買い物をしているのか？」を調べ、学習問題を作りました。その後、実際にスーパーマーケットへ出かけ、売り場の様子や働く人たちの工夫について調べていきます。



オギノの入り口付近には、色とりどりの野菜や果物が丁寧に並べてありました。お肉・お魚・惣菜・お弁当・お菓子・レトルト食品・・・等々、売り場もまとまって、わかりやすくなっていました。すぐに買い物ができるように、それぞれの商品の並べ方も工夫しているとの説明がありました。

普段は入ることができないバックヤードにも案内していただき、品物を発注する部屋や納入された商品を置く場所、冷凍庫・冷蔵庫なども見せていただきました。

店長さんからは、「安心・安全な食品、食品の鮮度には常に気を配っている」という話がありました。また、オギノで販売されている惣菜などは、85%が生鮮センターで作られており、アシカの描かれた青いトラックの物流システムにより各店舗に届けられているとのことでした。また、将来にも目を向け食育に力を入れていたり、買い物に来るお客さんのためにお店は年2回しか休まないようにしていたりすること等も教えていただきました。

実際にお店に出かけ、見て・聞いて、いろいろな情報を自分との関わりの中で考えることで、販売に携わっている人の仕事の様子や工夫、願いを知ることができました。同時に、自分たちの暮らしと働いている人との繋がりができた時間となりました。3年生から始まる新しい教科「社会科」「理科」の学びが広がっていきます。

花づくり

北新シニアクラブの皆さんと、7/5（水）ふれあい花づくりを行いました。一緒に行った6年生は、今年の3月に続けて2回目の交流となります。地域のシニアクラブの皆様には、4ヶ月間で成長した子どもたちの姿も見ていただけたかと思えます。

北新小学校で花づくりが始まった「平成」の始め頃は、土曜日が休みになる学校5日制が導入され、1・2年では生活科が始まった頃でした。文部科学省からは、「心豊かな人間の育成」のもと、関心・意欲・態度という「新しい学力観」が示され、体験活動が重視された頃でした。時代と共に、学校に求められる教育も変化しています。30年が経過した現在、小学校では、道徳の教科化、5・6年外国語「英語」の授業と3・4年外国語活動、プログラミング教育や、一人一台端末クロムブックなどICTの教育利用が求められています。



花づくり活動の形態や回数も時代に合わせて変わっていきませんが、地域の方々と子どもたちとの心の交流・ふれ合いの時間は大切にしていきたいと考えます。

こうふドリームキャンパス

多くの子どもたちに、夢を持つことの素晴らしさを伝えたい。子どもたちに夢を与える機会を創出していきたい。そんな思いから、甲府市では「こうふ開府500年」を契機に、甲府大使など甲府市にゆかりのある方をはじめ、各界で活躍する著名人を「夢の先生」に迎えて「こうふドリームキャンパス」を実施しています。

今年の「北新小学校ドリームキャンパス」は、吉本興業所属のお笑いコンビ「ダンビラムーチョ」のお二人に来ていただきました。ダンビラムーチョの大原優一さんは、北東中学校卒業・東高校の野球部だったそうです。お二人は、YBSテレビ金曜7時からの「やまなし調ベラーズ ててて！TV」にもレギュラー出演されています。



大学時代に知り合った二人が吉本の養成所に入り、芸人としてアルバイトをせずにお金を稼げるようになるまで8～9年かかったこと。でも、好きなことを仕事にできたので、苦にならず楽しく続けられたこと。少しずつ舞台上に立てるようになって、ワクワクドキドキしていること。・・・などの話をしてくれました。5年生が書いた「夢シート」を紹介する際には、「みんなに言うことで責任が生まれ、夢が近づいていくよ！」という言葉もありました。

5年生との授業が終わった後の休み時間には、校内を巡って貰いました。全校の子どもたちとのふれ合いもでき、どの教室からも歓声が聞こえてきました。短い時間でしたが、素敵な思い出になりました。

「校長先生、・・・どうぞ！」大切に育てた真っ赤なミニトマトを1つ、2年生が大事に持ってきてくれました。瑞々しいミニトマトは、とても甘くてほっぺが落ちそうでした。おなかも心もいっぱいになった夏の贈り物でした。明日からの夏休み、いろいろな体験をして、たくさんの学びが広がっていくといいなあ！と思います。世間では、4年ぶりに行動も緩和されていますが、健康に留意し有意義な夏休みをお過ごしください。1学期ありがとうございました。

